



身延清稜小だより

NO. 3

R1. 6. 24

校長 笠井安秀

<学校教育目標>

「進んで学び やさしい心を持ち 心身ともにたくましい児童の育成」

やさしい心を持った子ども達に

子ども達の登校につき合っ歩いてみると、歩く速さが思いのほか遅いことに気づきます。それは、高学年の児童が後ろを歩く低学年の児童の歩く速さに合わせてくれているからです。今まで自分たちがそうしてもらってきたように自分たちで自然に身につけた振る舞いのようです。

転んで痛そうにしている低学年の児童に優しい声をかけている高学年の児童の姿も、たくさん見ます。

最近読んだ文章に、「たくさんの『大切にしてもらった成分』が、おとなになった私には詰まっているんだ、だから、私は大丈夫なんだ！何が大丈夫なのかはわからぬが…」という文章がありました。子ども達は（私たちも）、誰かから「大切にしてもらった」記憶をたくさん持っていれば持っているほど、元気で人を思いやることができるようになるのだと思います。

これからも「がんばってるね」「がんばったね」「よくできたね」「ありがとう」というような声が、みんなから、たくさん聞こえる学校にしていきたいと思っています。



図書委員会：本の貸し出し



4年 消防署の見学



3年 学区めぐり

5・6月の学校行事から

<中部支会陸上記録会>

5月29日（水）に中部支会陸上記録会が、身延町内の3小学校の5・6年生が集まって開かれました。

1000m（男）、800m（女）、60mH、100m走、走り幅跳び、走り高跳び、ボール投げ、4×100mリレーのそれぞれの競技が行われました。短い練習期間でしたが、当日は、全員が自己記録の更新を目指して自分の力を出し切ることができました。応援も精一杯がんばりました。子ども達が一生懸命、走ったり、跳んだり、投げたりする姿は、感動します。



<防犯教室・シェイクアウト訓練>

6月3日（月）には、防犯教室を行いました。防犯教室では、南部署とスクールガードリーダーの6名の方々が指導に来てくださり、登下校時等の不審者対応について学びました。

また、6月10日（月）には、シェイクアウト訓練（避難訓練）をしました。これは、通常の避難訓練よりも簡単に行う、地震や竜巻などが発生した時の初動の訓練です。当日は、地震の発生を想定し、まず、体を小さく丸くして頭を守る動作を訓練しました。

子ども達には、自分の命は、まず、自分で守るという意識も育てていきたいと思います。



<プール開き>

6月14日（金）に今年の水泳の授業が始まりました。まず、5・6年生がプール開きの儀式を行い、そのあとプールに入りました。今年もみんなが水泳の力を伸ばし、安全な水泳ができることを願っています。



4・5・6年生プール掃除

